

しゃくなげ共同作業所 だより

2012年 平成24年12月号 (No.30)

NPO 法人しゃくなげ
京都市右京区京北周山町高梨子 12
電話&FAX 075-852-1945
http://shakunage.com/
kss@shakunage.com
発行責任者 林 隆男



人間が好きだ

しゃくなげ共同作業所
TEL 075-852-1945

花八つ手

☆ この世の人間関係が大好きだ！
義理人情あふれる作業所をめざして！

- *お問い合わせ先 京北出張所
 - ・知的、身体の方 福祉担当 075-852-1815
 - ・精神の方 保健担当 075-852-1816
 - ・又は、当作業所までご連絡ください。
- 送迎のご相談もお受けします

> 11月の出来事 <

- 3日 ふるさと祭り 出店
- 8日 U-ネット 世話役会
- 9日 きょうされんブロック会議
- 12日 ウッディー京北 生鮮食品部会
- 13日 丹波支援学校 体験学習
- 14日 呉竹支援学校 施設見学
第21回昼食会 20名参加
- 15日 U-ネット 連絡会
- 16日 G/Hやちよ荘 京都市現地検査
- 17日 きょうされん運営委員会
- 21日 G/Hやちよ荘 利用者説明会
- 27日 京北こころのネット 連絡会
- 30日 U-ネット 展示即売会 イオン

> 展示即売会に <

30日 U-ネット展示即売会がイオン五条店にて催され、当作業所も出店しました。今年 は全体的に良く販売できよかったです。

> 12月の予定 <

- 3日 G/Hやちよ荘 開所式
- 11日 右京こころのネット運営部会
- 12日 第22回昼食会
- 13日 U-ネット世話役会
- 20日 U-ネット 福祉屋台
- 27日 京北こころのネット連絡会 作業所
- 25日 きょうされんブロック会議

> 祝 開所 <

グループホームやちよ荘

11月京都市による建築確認検査、事業所認定検査や、消防検査、利用者説明会、利用契約書の締結などいくつもの難関を乗り越えて、**12月3日「グループホームやちよ荘」の開所式**を迎えることができました。又、右京区長や自治振興会長、市福祉担当課長、京北出張所担当課長等福祉関連多数の方が来賓として出席していただきました。**林理事長の式辞**の後、**藤田右京区長**には「来賓挨拶」もしていただき、「お礼の言葉」を利用者代表の林くんが述べ、**久保京北自治振興会長**に乾杯の音頭をとってもらい、参加者全員より祝福をうけ盛会裡の内に、閉式しました。まだまだ試行錯誤での事業運営ですが、**特定非営利活動法人しゃくなげ**の事業展開の一つとして職員一丸となって、成功させていきます。又今後「生活介護」「移動支援」等休む事無く障害をお持ちの方の福祉サービスのますます充実の為、頑張っていくので、地域の皆様方には今後とも暖かく見守っていただきたいと思ひます。これからどうか宜しくお願いいたします。



☆ 感無量
今までの努力を
思い出して



利用者を代表して
「ありがとう」

> 連載、しゃくなげの女芭蕉たち <

庭先に
花椿咲く
明るさや



四季さがし
願いをこめて
押し花に



ヘルシー中華丼



ボリューム満点

♪ 第21回昼食会 ♪

早いもので21回目の昼食会が14日、20名参加で行われました。今回は12月より**グループホームやちよ荘**で世話人さんとして勤務される新職員がお手伝いに来られ、ホーム利用予定者さん2人と和やかなムードの中お料理ができました。今回も畑から採れたての野菜をいっぱい使い、**ヘルシーな中華定食**となっていたと思います。味付けは新職員さんにしていただき、ベテランの域に達した料理は絶品でした。毎日食べられるホームの人は、とても幸せだなーと思います**ラッキー**♡

> 11月のお誕生会 <

今月は利用者さん2人が20名の方々に祝福を受けられました。少し高齢の**S**さんはいつもにこやかで、何でも好きと言われ、**H**さんはおしゃべり好きで、毎月俳句を5,6句読み、その腕もだんだんあがってきたように思います。いつまでもお元気で作業所にきて、がんばって下さいネ・・・



皆さんで祝福



第2の棲家やちよ荘

> やちよ荘 利用者さんより一言 <

HTさん・ホーム生活を十分満喫しています。食事は初日は煮魚、昼弁当は塩鮭、二日目夕食は豚のしょうが焼きなど、とっても美味しかったです。部屋も快適で、食事室の大型テレビで皆さんくつろいでいます。朝は全員6時半には起きて、今後は掃除など出来る事を色々考えています。

> サービス管理責任者研修に参加して <

サービス管理責任者とは、お一人々のご利用者さんに**個別支援計画**を作成(目標を立てる)⇒**モニタリング**(計画の中で困っておられる事がないか様子を伺う)⇒**サービスの質向上・目標達成までの一連のプロセスに責任を負う**という者です。研修の中で個別支援計画がいかによく具体的に、わくわくしながら目標を立てた期間内に達成できるか、そのためには様々な機関等と連携しながら、**利用者さんの夢実現**に向かうかなどを学びました。生活介護事業に向かって一歩前進!

> 丹波支援学校へ <

学校と作業所の連携をより強化するため、丹波支援学校見学へ行きました。今まで、生徒さんに「職場体験」「施設見学」という形で来ていただいたことは何度もありましたが、逆のパターン、**作業所の職員が「学校体験」という形**は初めてでした。就学から就労への移行がスムーズに進むには、どのようなサポートをしたらよいのか等を勉強しました。学校・生活介護施設・作業所、異なる施設が連携し京北地域の福祉サービスがより充実することを望みます。



丹波支援学校



呉竹総合支援学校

> 呉竹総合支援学校 施設見学 <

11月14日**京都市立呉竹総合支援学校**より当作業所への施設見学の依頼があり、指導部の教員さん2名が来所されました。初めての見学で作業所の広さや、利用者さんの笑顔に、市内と違い**京北の土地柄に感心**しておられました。また、**グループホームやちよ荘**にも非常に興味を持たれ、一緒にホームの見学もされ、全体の明るさや、広さに驚かれ、是非「**呉竹支援学校の生徒さん**」も機会があれば入所をお願いしますとの言葉を頂きました。そして京都市内からの希望者もたくさんおられると聞き、**障害をお持ちの方のホームの必要性と拡大性**を実感しました。**ガンバルゾー**♪

> きょうされん <

さる11月17日八木町で運営委員会が行われました。主な内容は、第36次国会請願署名・募金についてです。請願内容は①障害者総合支援法を「**障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言**」にそって見直して下さい。特に地域生活を送るための支援にかかる費用については、原則無料として下さい。②障害者関連予算について先進国の平均レベルまで拡充してください。の2点です。来年の4月末日まで取り組みます。地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。きょうされんの調査(NHKでも報道されました)では、障がいのある人の2人に1人は相対的貧困以下で、その99%は年収が200万円以下だったのです。上の2点の請願事項は本当に切実なものなのです。